

第38回 釜山国際建築大展 2022

国際アイデアコンペティション

応募要綱



KIA

BUSAN



JIA

KINKI



ASC

TIANJIN

(社) 韓国建築家協会釜山建築家会

(公社) 日本建築家協会近畿支部

(社) 天津市建築学会

【テーマ】

Theme

Human beings are social animals that do not possess the will to live alone. Society is an aggregate of individuals involving “everyone” as well as a spatial territory that serves as the source of relationships created in the living foundation of human beings. This is also evident in the series of transformations towards civilizations since the origin of humankind. In this sense, society is considered as a space in addition to a venue that revolves around relationships, rather than a space tailored to “oneself”. Shaped by this meaning of space and place, it can often be used in combination with the concept of “publicity”.

Publicity is a basic concept that returns to the origin of humankind and is one of the important concepts found in architecture as it carries the dual meaning of abstractness and concreteness. Publicity, dealt with in a traditional sense, refers to a space or a venue that allows unspecified individuals to come together, and this has been premised on direct human contact. As a result, publicity has long been perceived to be a basic concept that upholds architecture from the past to the present, and numerous concepts such as communication and sharing are understood to have derived from publicity.

However, *it is time for us to reconsider the meaning of publicity.*

As we are now experiencing the direct impact of the changes brought about by COVID-19, architecture cannot be viewed as an exception in the tide of change throughout society. In particular, the meaning of publicity itself is taking a new turn. Now, publicity transcends beyond the “meeting” built on the premise of contact, as it demonstrates transitional properties at the time of a paradigm shift in life. From what has already occurred previously, online shopping, lectures, meetings, and many more have been carried out through mobile phones regardless of the location, and the space continues to deviate from the traditional sense of publicity with a primary emphasis on social media.

THE 38ND BUSAN INTERNATIONAL ARCHITECTURE COMPETITION OF 2022

As described above, the 38th Busan International Architecture Competition will be held under the theme designed to offer concrete and creative alternatives to publicity tailored to our reality.

To this end, this competition aims to reconfigure the meaning of publicity required in an everchanging society, while at the same time, commence with a variety of questions asking, “whether publicity that works in our lives is manifesting itself”, “will it manifest itself?”, or “can it manifest itself?”

Publicity may be construed in various ways. However, the competition seeks to hear a wide range of opinions from the existing framework of publicity, whether it is conventional publicity, the currently transforming publicity, or our own publicity. We would like to invite numerous young architects to provide answers to the above questions regarding the various aspects of publicity that coexist on the cusp of change.

THE 38ND BUSAN INTERNATIONAL ARCHITECTURE COMPETITION OF 2022

1. 本コンペの趣旨

日本建築家協会近畿支部と韓国建築家協会釜山建築家会並びに天津市建築学会との建築文化の相互理解と増進とともに、学生および建築家たちの建築交流活性化を図ることを目的とする。

2. 応募資格

国内外問わず自身の思想を図面、その他で表現できる斬新なアイデアを持つ者
(建築系学校の学生、建築設計業務に携わる建築士、日本建築家協会正会員・準会員)

3. 設計対象敷地の指定はなく、応募者の自由とする。

4. 図面表記はすべて英文で作成すること。

5. 審査委員

Lee, Sang Hyeok

(KOREA, HAENGLIM ARCHITECTURE & ENGINEERING, Vice President)

Yuan Dachang

(CHINA, Dean of Tianjin University Research Institute Architecture Design)

Asako Yamamoto

(JAPAN, ALPHAVILLE, CEO)

6. 各賞

大賞：1作品（釜山広域市市長賞）賞金\$2000

優秀賞：2作品（KIA釜山建築家会会長賞、JIA近畿支部長賞、天津市建築学会賞）賞金\$500

特別賞：7作品

参加賞：12作品以内

奨励賞：適宜

7. 特典

- ・特別賞以上の受賞者は、建築見学ツアーに参加できる特典を与える。海外建築ツアー先が日本となった場合、日本からの参加者には「韓国建築ツアー」の参加権を与える。
(※但し、新型コロナウイルスの感染状況により中止となる場合もある)

8. 著作権

- ・応募作品の著作権は作品の応募者に帰属する。
- ・作品掲載または発表権利は主催側(韓国建築家協会釜山建築家会、日本建築家協会近畿支部 天津市建築学会)に帰属する。

9. 問い合わせ先

公益社団法人 日本建築家協会近畿支部事務局

〒541-0051 大阪府中央区備後町2-5-8 綿業会館4階

TEL(06)6229-3371 FAX(06)6229-3374 EMAIL: jia@bc.wakwak.com

THE 38ND BUSAN INTERNATIONAL ARCHITECTURE COMPETITION
OF 2022

10. 日程及び審査スケジュール

審査区分		締切り	内 容
応募登録受付		7/10 必着	<ul style="list-style-type: none"> ・近畿支部 EMAIL受付：jia@bc.wakwak.com 記載内容：参加希望、氏名、TEL、e-mail、所属及び JIA 会員番号(JIA正会員の場合) ・登録費：無料（3,000円はJIAが負担します） ※参加メール確認後事務局より「登録番号」を発行します。
1次 審査	1次作品受付	7/11 必着	<p>【作品はPDFデータでの提出となります】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・A3(420mm×297mm)2枚以内 (PDFデータ100MB以内) ・作品コンセプト中心に写真、スケッチ、テキストなどで表現(作品概念図、基本図面、スタディ模型写真など含む) ・図面のカラー、材質、表現方法などは自由とし、図面に出席者名が認知できる表記は禁止 ・敷地の制限は一切なしとする ・使用言語は英語とします。 ・各A3の右上隅に幅40 mm×高さ10 mmの長方形内に「登録番号」を記載のこと ・JIA近畿支部事務局までメールまたはデータ転送サービス等にて提出
	1次審査	7.13	・非公開
	1次審査結果発表	7.15	・ JIA近畿支部及びKIA釜山建築家会 ホームページにて公開
2次 審査	2次登録受付	8/31 必着	<ul style="list-style-type: none"> ・1次審査をパスした作品に限る ・近畿支部 EMAIL受付：jia@bc.wakwak.com ・登録費：5,000 円 登録締切日までに下記口座に登録費 5,000 円を振込ください。（当方から領収証は発行いたしません） ○釜山国際建築大展「登録料」振込先 銀行名：三菱UFJ銀行 大阪営業部 口 座：（普）1147965 名 義：（社）日本建築家協会近畿支部 ※登録締切日までにご入金なき場合は無効となります

THE 38ND BUSAN INTERNATIONAL ARCHITECTURE COMPETITION
OF 2022

	2次作品受付	8.31必着	<p>【作品はPDFデータでの提出となります】</p> <p>1. 作品の大きさ 900mm(W) × 1200mm(H) × 1枚に表現。作品右上に一次審査同様「登録番号」を表示すること。 (データは300dpiのPDFデータ)</p> <p>2. 模型 (国外エントリーの者) 模型写真4カット未満を900mm(W) X 600mm(H)-1枚にレイアウトし提出すること。作品右上に一次審査同様「登録番号」を表示すること。 (データは300dpiのPDFデータ)</p> <p>3. 作品概要説明書 表紙を除くA4-縦使い6枚以内で、作品コンセプトの概要説明書を添付すること。 言語は母国語又は英語とする。(母国語併記可) (データはWordまたはテキストデータ) 表紙は英語にて記載すること。</p> <p>4. 作品提出者の上半身写真 50mm(W) × 50mm(H)以上の300dpi /PDF</p> <p>5. 作品情報を納めたデータのファイル名</p> <ul style="list-style-type: none"> ・上記1のデータ/ PDF。 ファイル名は「JIA-登録番号-PANEL」とする。 ・上記2のデータ/JPEG。 ファイル名は「JIA-登録番号-model」とする。 ・上記3のデータ/ Wordまたはテキストデータ。 ファイル名は「JIA-登録番号-concept」とする。 ・上記4のデータ/ PDF。 ファイル名は「JIA-登録番号-portrait」とする。 ・これらのデータは作品集、その他の告知に使用する。 <p>6. 提出方法 上記の1から4のデータをJIA近畿支部事務局までメールまたはデータ転送サービス等にて提出</p>
	2次審査	9.6	・非公開
	2次審査結果発表	9.8	・ JIA 近 畿 支 部 及 び KIA 釜 山 建 築 家 会 ホ ー ム ペ ー ジ (http://www.kiabb.org)にて公開
3次審査	3次公開発表及び審査	9.27	<p>第3次審査および公開用の提出物 (第2次審査通過者のみ)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・パワーポイントを用いて、15分間の英語プレゼンテーション動画を制作してください。 ・公開審査はオンラインで開催します

THE 38ND BUSAN INTERNATIONAL ARCHITECTURE COMPETITION
OF 2022

			<ul style="list-style-type: none">・発表は課題に対して作品が示す回答を含むこと。・模型写真：900mm×600mm の用紙に印刷した模型写真（300dpi）を4枚を上限として提出。 ※詳細は対象者に別途通知します
作品展示	未定	調整中	

11. その他注意事項

- ・作品は本コンペへのオリジナルである必要があり、過去に発表されたものは審査の対象となりません。
- ・本要綱に記載以外の事項は参加者の自由な判断とします。
- ・締め切りは如何なる場合も厳守とします。
- ・エントリー意思表示後は如何なる返金も行いません。
- ・提出された作品は返却いたしません。
- ・入賞作品は展示のため、提供をお願いします。
- ・すべての応募者の個人情報（登録番号も含む）の改訂はできません。
- ・既に発表済の作品、他のコンペへの応募案、本コンペの規則に反する事象を本運営委員会が認めた場合は、審査の中止あるいは受賞の取り消しとします。
- ・登録番号を除き、提出作品に個人を特定類推できる標記は一切禁止します。
- ・作品の著作権は応募者に帰属します。作品集（CD版作品集を含む）等出版物への著作使用権は本委員会及びスポンサーが有する事とします。
- ・不可抗力により登録・応募ができないと委員会が必要と認めた場合は別途登録を受け付けます（ホームページにて告知します）
- ・提出レギュレーションに反する応募作品は失格とします。
- ・本コンペのスケジュールに関する変更、追加事項はホームページにて告知します。
- ・全ての提出物に対する到着責任は応募者にあります。
- ・参加登録はメールによってのみ受け付けます。
- ・一人一作品とします。グループでの応募、協働設計は認められません。